

### 企業概要

**企業名** 有限会社アサヒ木工  
**代表者** 代表取締役 鳥山 治  
**住所** 本社 〒519-0504  
 伊勢市小俣町宮前338-3  
 工場 〒519-0438  
 度会郡玉城町原字折口  
 3637-5  
**TEL** 本社 0596-22-4631  
 工場 0596-58-7070  
**FAX** 工場 0596-58-7072  
**資本金** 800万円  
**創業** 1968年8月  
**従業員** 11名  
**業種** 木材加工業  
**所属商工会** 小俣町商工会

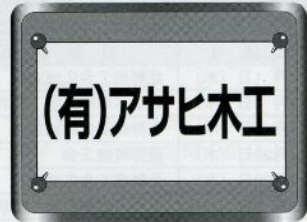


鳥山光一郎専務



鳥山治社長

### 会員さん訪問



“外国人研修事業を活用して企業の経営改善に取り組み、地元商工会のバックアップにより、更なる事業の安定成長を図る”

●創業39年の木工業

社長鳥山治氏と長男で専務取締役の鳥山光一郎氏にお会いして話を聞く。

有限会社アサヒ木工は、1968年8月、小俣町宮

前で、鳥山治氏がアサヒ木工を創業装具、店舗什器等の生産を始められる。漸次業績を高められて工場は拡張もされ、1991年5月には、資本金800万円で有限会社に組織変更をして鳥山治氏が代表取締役に就任された。小俣町の企業周辺は、住宅化が進んで騒音が問題となり1991年12月、現在の玉城工場を建設、設備等に移して、現在は、各種業

務用テーブルの天板、店舗装具、プレハブ住宅用パネル等を近代化された設備で騒音の気兼ねなく生産しておられる。中でも、複雑な形をした業務用機の天板や、大型部品の加工には大型NCルーターが威力を発揮し、小ロットの難しい形状のものでも受注が可能だ。最近では、電子部品搬送用ロボットの樹脂製レール溝など、長尺でかなり高精度な受注もある。

#### ●外国人研修制度・技能実習制度の導入

(有)アサヒ木工は、平成16年度からこれらの制度を導入し、中国から研修生を受け入れ、自社の技術を習得させている。実習計画を立て、専務が中心になり技術指導を行っているが、日常の作業では従業員が教えることも多く、このことが、従業員の意識高揚につながり、作業効率が改善され、生産能力が向上するという利点も生まれた。

研修生を迎えるにあたって中国語を勉強し、日常では、社長、専務と従業員、実習生が一緒に昼食をとるなどしてコミュニケーションを図るなど、普段から親睦を深めている。しかし、現在の実習生第一次受入機関が遠く、事務連絡等に不安

が残る。

今回、地元商工会が受入機関として、バックアップすることが決まり、平成20年度から新研修生3名を受け入れることが内定したので、不安なく本来の事業に取り組むことができる状況になる旨を社長、専務ともども話された。

#### ●今後の課題

企業としては、この外国人研修事業を進め、研修生の技能の修得と企業の経営改善を進めるには、これまでの研修事業の見直しを行う一方で、この事業推進のための具体的な計画立案と実行が必要で、(有)アサヒ木工のより一層の努力を期待したい。

(中小企業診断士 金原 實)



板加工なら木材だけでなく、樹脂材の複雑な加工にも対応できる企業です。

外国人研修生には、生産技術だけでなく日本の文化や習慣なども学んでもらいたいと思います。

小俣町商工会  
事務局長 松井 柁佐美

